

NEWS RELEASE

DGBT、アドソル日進のSaaS型GISソリューションを活用した飲食業界向け商圈分析ツール「レストラン DOCOYA」の提供を開始

～デジタルガレージ開発の業界特化型データ収集「InsiteStream」を活用、
「地図」×「飲食業界データ」による、より精度の高いエリア分析を実現～

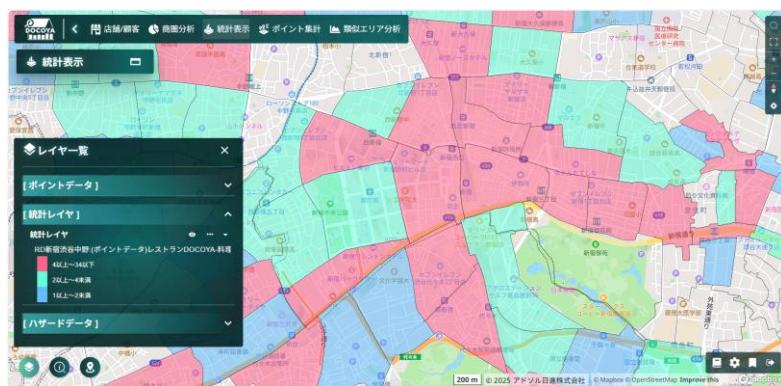
株式会社デジタルガレージ（東証プライム 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員 グループCEO：林 郁、以下、デジタルガレージ）の子会社で、デジタルビジネス総合支援を手掛ける、株式会社 DG ビジネステクノロジー（本社：東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員：清水 和徳、以下：DBT）と、アドソル日進株式会社（東証プライム 3837、本社：東京都港区、代表取締役社長：篠崎俊明、以下：アドソル日進）は、デジタルガレージの開発による業界特化型データ収集基盤「InsiteStream（インサイトストリーム）」とアドソル日進のGISソリューション「DOCOYA（ドコヤ）」を活用した、飲食業界向けのSaaS型商圈分析ツール「レストラン DOCOYA」を共同開発いたしました。このたび本件の提供を開始しましたので、お知らせいたします。



1. 飲食業界向け SaaS 型商圈分析ツール「レストラン DOCOYA」について

「レストラン DOCOYA」は、デジタルガレージが開発した業界特化型データ収集基盤「InsiteStream」に、アドソル日進が長年のGIS（地理情報システム）開発実績をもとに提供するSaaS型商圈分析ソリューション「DOCOYA」を組み合わせた、飲食業界や食品メーカー、サービス業向けのデータ分析ツールです。

「InsiteStream」に蓄積されている様々なデータが効率的に探索・統合され、ビジネス活用に最適化された形で「DOCOYA」の地図上にエリアの特性を踏まえつつ表示されます。



【出店地域の戦略検討イメージ】

特定飲食店ジャンルの店舗数を地域別に色別表示

出店計画の検討や既存店舗の分析等に必要な「データ」×「地図」をワンストップかつ視覚的・直感的に取り扱えることから、より精度の高いエリア分析と迅速な経営判断が可能となります。

さらに「レストラン DOCOYA」の活用を継続し、必要な情報の蓄積を進めることにより、事業全体を俯瞰する環境が整い、再現性のある立地・商圈戦略の構築にも寄与します。

NEWS RELEASE

【概要】

名称	レストラン DOCOYA (レストランドコヤ)
機能概要	InsiteStream の飲食業界データセットを DOCOYA 上で表示・分析 ・地図上での飲食業界データ分析 ・データの可視化による直感的状況把握 ・迅速な経営判断サポート
想定ユーザー	・飲食業界営業を行うメーカー・卸業者 ・多店舗展開する飲食業界事業者 ・飲食コンサルを行う事業者 等
想定業務	・新規出店計画の検討・立案・検証 ・既存店舗の現状把握・対策立案 (競合店分析等) ・ルート営業戦略の検討・立案・検証 等
提供・販売	株式会社 DG ビジネステクノロジー

2. 今後の展開

DGBT とアドソル日進は、今後も、データセットの拡充や分析機能の強化を共同で進め、飲食業界のみならず、より多様な業務領域で「InsiteStream」と「DOCOYA」を活用できる環境づくりを推進してまいります。また、企業の個別課題への対応をはじめとするさまざまなニーズにも協力して取り組み、企業のデータ活用を支える基盤として、さらなる価値提供を目指します。

3. 両社代表のコメント

■清水 和徳（株式会社 DG ビジネステクノロジー 代表取締役）

当社が提供する「InsiteStream」は、これまで食べログ連携を含め、外食産業へ貢献してまいりました。今回「DOCOYA」と連携した「レストラン DOCOYA」によって一層、外食事業者の皆さまの成長を力強くお支えできるものと考えております。そして、「InsiteStream」は大手企業へのサービスの実績に加え、今回のような外部アプリケーションとの連携や、企業固有の課題に合わせたソリューション開発など、活用の幅が広がりつつあります。さらに、当社のモバイルオーダープラットフォーム「Pangaea Order (パンゲアオーダー)」と組み合わせて活用いただくことで、出店計画に留まらず、出店後の事業成長にも繋がります。

また、散在する情報をまとめ、構造化データとして整理する取り組みは、生成 AI 検索への対策、いわゆる GEO (Generative Engine Optimization) 対策にもつながるものと捉えております。

本件を契機に、より多様なソリューションの提供へ向け加速してまいります。

■篠崎 俊明（アドソル日進株式会社 代表取締役社長）

生成 AI の台頭、DX・デジタル化の加速度的な進展により、社会はスマートシティ化に向けて進みつつあります。そして、スマートシティという未来を描き、実現するツールのひとつが「GIS：地理情報システム」です。このたび「InsiteStream」という、これからの中核となるデジタル社会・スマートシティに欠かせないデータプラットフォームを活用したビジネスを開拓するデジタルガレージグループ様、DG ビジネステクノロジー様とのアライアンスにより「レストラン DOCOYA」の提供開始に至ったことを大変喜ばしく思っております。

今回の協業を大きな機会と捉え、次世代の社会を舞台としたビジネス展開を加速すべく、連携・協力をさらに密にしながら、取組みを進めてまいりたいと考えております。

NEWS RELEASE

4. 各社のソリューション概要

(1) 業界特化型データ収集基盤「InsiteStream」について

+ InsiteStream

サービスサイト：<https://www.dgbt.jp/insitestream>

デジタルレガーディングが開発した「InsiteStream」は、社内外のデータを効率的に探索・統合し、業界特化の視点で“即戦力の情報資産”へと変えるデータ基盤です。

データの整備にとどまらず、ビジネスに活かせる高品質なデータセットを提供することで、企業の意思決定の質とスピードを大きく高めます。提供するデータセットは業界ごとに最適化されており、第一弾として国内最大級の「飲食業界データセット」を開発しています。人気店スコアや酒変数など、従来のデータでは捉えきれなかった特徴を可視化するユニークな指標を提供し、店舗理解を深める多面的な分析を実現します。

また、事業課題に応じて必要なデータの収集から加工、当社独自のカスタム指標の提供まで一貫して対応します。導入企業が保有するマスターデータと高精度に整合することで、新たな分析機会やビジネスインサイトの創出にも寄与します。

商圏分析ツールやBIツールなど外部アプリケーションとの連携にも対応し、既存の業務フローにスムーズに組み込める柔軟性を備えているため、企業固有の情報と外部データを組み合わせた個別開発にも対応することで、より価値の高いデータ資産の創出を支援します。

(2) SaaS型の商圏分析ソリューション「DOCOYA」について



サービスサイト：<https://adniss.jp/products/products-detailed/docoya.html>

2025年3月からアドソル日進が提供を開始した「DOCOYA」は、GIS(地理情報システム：Geographic Information System)ベースのAI機能搭載・SaaS型商圏分析ソリューションです。

アドソル日進は、20年以上にわたり培ったGISソリューションのノウハウを活用し、2023年に自社初のSaaS型サービスとなる店舗情報マッピング&検索サービス「COCOYA(ココヤ)」をリリース。これに続く第2弾のSaaS型ソリューションとして「DOCOYA」を開発しました。

AIレポート機能に加え、時間帯別・性年代別の滞在人口がわかる人流データも標準搭載。店舗・顧客などの社内データや様々な外部データの取り込み・利用、高層ビル街などの把握に便利な3D表示機能も備えるなど、商圏分析・マーケティング領域におけるDXと、それに伴う大幅な業務効率化を実現します。

5. 会社概要

■ DG ビジネステクノロジー (DGBT)

社名	株式会社 DG ビジネステクノロジー
代表者	代表取締役 兼 社長執行役員 清水 和徳
所在地	東京都渋谷区恵比寿南 3-5-7 デジタルゲートビル

NEWS RELEASE

経営統合 (合併・商号変更)	2025年4月
株主	株式会社デジタルガレージ
事業内容	DG ビジネステクノロジー（DGBT）は、デジタルガレージグループのデジタルビジネス総合支援企業です。戦略支援、システム戦略、デジタルマーケティング、セキュリティ、データ活用など、多彩なソリューションを組み合わせ、戦略策定から販促、購入、リピートまで、コマースやデジタルビジネスのあらゆるプロセスを包括的に支援し、事業者の成長を後押しします。また、グループ戦略「DG FinTech Shift」をもとに、決済事業を展開する株式会社 DG フィナンシャルテクノロジーと DGBT の両輪体制で、事業者のビジネス最大化と経営基盤の強化を支援します。
URL	https://www.dgbt.jp

■ デジタルガレージ（DGBT 親会社）

社名	株式会社デジタルガレージ（東証プライム市場上場 証券コード 4819）
代表者	代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO 林 郁
所在地	東京都渋谷区恵比寿南 3-5-7 デジタルゲートビル 東京都渋谷区宇田川町 15-1 渋谷パリコ DG ビル
設立	1995年8月
事業内容	デジタルガレージはパーパスとして「持続可能な社会に向けた “新しいコンテクスト” をデザインし、テクノロジーで社会実装する」を掲げ、社会インフラを担う国内最大級の決済代行事業者として、多様な総合決済プラットフォームを提供する決済事業を展開しています。またデジタル・リアル領域においてワンストップでソリューションを提供するマーケティング事業、国内外の有望なスタートアップやテクノロジーへリーチするスタートアップ企業への投資・育成事業などを展開しています。
URL	https://www.garage.co.jp/

■ アドソル日進

社名	アドソル日進株式会社（東証プライム市場上場 証券コード 3837）
代表者	代表取締役社長 篠崎 俊明
所在地	東京都港区港南四丁目1番8号（リバージュ品川）
設立	1976年3月
事業内容	アドソル日進は「デジタル社会の“あした”をリードするイノベーションカンパニー」をスローガンに、独立系 IT 企業として、エネルギー（電力・ガス）や交通など、人々の暮らしを守る社会インフラ事業と、ペイメントやスマートファクトリーなど、日本の高度なサービス・ものづくりを支える先進インダストリー事業を展開しています。「GIS：地理情報システム」「IoT」「宇宙・衛星データ」などの最先端テクノロジーを活用し、お客さまに「安心・安全」と「環境」に配慮した IT ソリューションをご提案します。
URL	https://adniss.jp/

以上

※ 本リリースに記載された内容は、**発表日時点の情報**です。その後、サービス提供状況や仕様などが変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※ 会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。なお、本文中にいて TM、®マークの一部を記載しておりません。